

これまでの取組経緯について

平成 27 年 3 月 24 日

湖北圏域 水害・土砂災害に強い地域づくり協議会

目 次

「湖北圏域・水害に強い地域づくり協議会」の検討経過と今後の課題	1
平成 25 年度～平成 26 年度の検討成果概要と平成 27 年度検討項目（案）	4
水害・土砂災害に強い地域づくり協議会の検討経過.....	4
河川防災情報WG：きめ細かい河川防災情報の提供に関する検討.....	5
水害に強い地域づくり計画WG.....	8
土砂災害に強い地域づくり計画WG.....	10
【参考】平成 19 年度から平成 24 年度の検討テーマと成果の概要	11

「湖北圏域水害・土砂災害に強い地域づくり協議会」の検討経過と今後の課題

	協議会	実行委員会	<p>目的 湖北地域振興局管内の2市が国・県とともに、専門的な学識経験等に基づく助言をいただきながら、姉川、高時川等の洪水や土石流危険渓流等からの土砂災害による被害を回避・軽減するためのソフト対策を協議し、自助・共助・公助のバランスのとれた地域防災力の再構築を図る。 また、協議会では広域的な避難誘導体制の確立など、様々な観点から効果的なソフト対策の検討を行う。</p> <p>水害・土砂災害に強い地域づくり計画の検討</p> <p>きめ細かい河川防災情報の提供に関する検討</p> <p>虎姫地区水害に強い地域づくり計画WG 地区別避難計画(案)の策定に関する検討(大井町)</p> <p>村居田地区水害に強い地域づくり計画WG</p> <p>梓河内地区土砂災害に強い地域づくり計画WG</p> <p>上丹生地区土砂災害に強い地域づくり計画WG</p> <p>目的 避難行動に役立つ河川防災情報の作成</p> <p>目的 水害リスクの高い地区を対象として、効果的な減災対策の検討</p> <p>目的 土砂災害リスクの高い地区を対象として、効果的な減災対策の検討</p>
H23 7/26	第4 1 回		第1回村居田地区水害に強い地域づくり計画WG ・具体的な取組内容の検討
H23 7/31	第4 2 回		第1回水害に強い地域づくりWG ・大井町水害図上訓練
H23 8/5	第4 3 回 (全体)		<p>今年度の実施内容について 今年度の実施内容について協議し、以下の項目について検討することを確認した。</p> <p>本協議会での検討項目(平成24年度) ①きめ細かい河川防災情報の提供に関する検討(姉川・高時川、天野川) → 河川防災情報WG ②地区別避難計画(案)の策定に関する検討(長浜市大井町) → 水害に強い地域づくりWG ③水害に強い地域づくり計画の検討(長浜市虎姫地区、米原市村居田地区) → 水害・土砂災害に強い地域づくりWG</p>
H23 8/30	第5 回		・平成22年度の検討結果を報告し、了解を得た。また、上記内容について、本協議会で検討することが承認された。
H23 10/7	第4 4 回		第2回村居田地区水害に強い地域づくり計画WG ・避難ルート案 ・まるごとまちごとハザードマップ ・簡易量水標の設置箇所 ・周知用看板案 ・現地確認(まるまち、簡易量水標)
H23 10/23	第4 5 回		第1回土砂災害に強い地域づくりWG ・梓河内地区 防災訓練 ・同地区のワークショップ
H23 10/27	第4 6 回		第1回河川防災情報WG ・平成23年度の検討方針について
H23 11/21	第4 7 回		第2回河川防災情報WG ・地区別避難判断シミュレーション (長浜市虎姫小学校区・長浜市神照小学校区・米原市大原小学校区)
H23 11/27	第4 8 回		第3回村居田地区水害に強い地域づくりWG ・水害図上訓練および現地確認
H23 12/20	第4 9 回		第4回村居田地区水害に強い地域づくりWG ・図上訓練を踏まえた避難ルート(案) ・まるごとまちごとハザードマップ(案)と現地確認 ・出川の簡易量水標 ・周知用看板
H24 1/24	第5 0 回		第3回土砂災害に強い地域づくりWG ・防災訓練、ワークショップでのアンケートの説明 ・土砂災害の履歴のヒアリング ・実施メニュー
H24 2/3	第5 1 回		第5回村居田地区水害に強い地域づくり計画WG ・まるごとまちごとハザードマップ 設置箇所・デザインの確認 ・村居田地区水害に強い地域づくり計画(素案) ・避難ルールづくり
H24 3/1	第5 2 回		第3回河川防災情報WG ・地区別避難判断シミュレーションの実施 (長浜市虎姫小学校区・長浜市神照小学校区・米原市大原小学校区・米原市山東東小学校)
H24 3/22	第5 3 回 (全体)		今年度の検討結果のとりまとめ、今後の展開(案)について協議

大井町内で避難計画を検討中

「湖北圏域水害・土砂災害に強い地域づくり協議会」の検討経過と今後の課題

協議会	実行委員会	<p>目的 湖北地域振興局管内の2市が国・県とともに、専門的な学識経験等に基づく助言をいただきながら、姉川、高時川等の洪水や土石流危険渓流等からの土砂災害による被害を回避・軽減するためのソフト対策を協議し、自助・共助・公助のバランスのとれた地域防災力の再構築を図る。 また、協議会では広域的な避難誘導体制の確立など、様々な観点から効果的なソフト対策の検討を行う。</p>				
		<p>きめ細かい河川防災情報の提供に関する検討</p> <p style="text-align: center;">水害・土砂災害に強い地域づくり計画の検討</p> <p style="text-align: center;"> 虎姫地区水害に強い地域づくり計画WG 村居田地区水害に強い地域づくり計画WG 梓河内地区土砂災害に強い地域づくり計画WG 上丹生地区土砂災害に強い地域づくり計画WG </p> <p style="text-align: center;">地区別避難計画(案)の策定に関する検討(大井町)</p>				
		<p>目的 避難行動に役立つ河川防災情報の作成</p>	<p>目的 水害リスクの高い地区を対象として、効果的な減災対策の検討</p>	<p>目的 土砂災害リスクの高い地区を対象として、効果的な減災対策の検討</p>		
H24 9/21	第54回			<p>第1回 村居田地区水害に強い地域づくり計画WG ・住民報告会の内容検討</p>		
H24 10/9	第55回	<p>平成24年度の実施内容について 平成24年度の実施内容について協議し、以下の項目について検討することを確認した。</p> <p>本協議会での検討項目(平成24年度)</p> <p>①きめ細かい河川防災情報の提供に関する検討(姉川・高時川、天野川) → 河川防災情報WG ②地区別避難計画(案)の策定に関する検討(長浜市大井町) → 水害に強い地域づくりWG ③水害に強い地域づくり計画の検討(長浜市虎姫地区、米原市村居田地区) → 水害・土砂災害に強い地域づくりWG</p>				
H24 11/3	第56回				<p>米原市上丹生地区土砂災害ワークショップ ・同地区の図上訓練</p>	
H24 11/11	第57回		<p>大井町総合防災訓練 ・訓練実施と洪水時避難計画検証</p>			
H24 11/23	第58回			<p>第2回 村居田地区水害に強い地域づくり計画WG ・成果報告会開催 ・マップに関する意見交換会</p>		
H25 1/18	第59回		<p>大井町 洪水時の避難等に向けた取組み(まとめの会)</p>			
H25 1/26	第60回				<p>米原市上丹生地区土砂災害ワークショップ ・同地区の避難計画(案)の作成</p>	
H25 2/25	第61回	<p>第1回河川防災情報WG (長浜市) ・水位関係表の精度向上 ・姉川ダム放流量と下流区間水位の確認 ・地区別避難判断基準の検討</p>				
H25 3/4	第62回	<p>第2回河川防災情報WG (米原市) ・水位関係表の精度向上 ・姉川ダム放流量と下流区間水位の確認 ・地区別避難判断基準の検討</p>				
H25 3/7	第63回		<p>H23/2以降、虎姫WG関連の活動はない</p>	<p>第3回 村居田地区水害に強い地域づくり計画WG ・これまでの活動の振り返りとまとめ ・計画書ならびにマップの取り扱い方針確認</p>		
H25 3/21	第64回	<p>今年度の検討結果のとりまとめ、今後の展開(案)について協議</p>				

「湖北圏域水害・土砂災害に強い地域づくり協議会」の検討経過と今後の課題

協議会	実行委員会	目的			
		湖北地域振興局管内の2市が国・県とともに、専門的な学識経験等に基づく助言をいただきながら、姉川、高時川等の洪水や土石流危険渓流等からの土砂災害による被害を回避・軽減するためのソフト対策を協議し、自助・共助・公助のバランスのとれた地域防災力の再構築を図る。 また、協議会では広域的な避難誘導体制の確立など、様々な観点から効果的なソフト対策の検討を行う。			
		水害・土砂災害に強い地域づくり計画の検討			
きめ細かい河川防災情報の提供に関する検討		虎姫地区水害に強い地域づくり計画WG	村居田地区水害に強い地域づくり計画WG	梓河内地区土砂災害に強い地域づくり計画WG	上丹生地区土砂災害に強い地域づくり計画WG
目的 避難行動に役立つ河川防災情報の作成		目的 水害リスクの高い地区を対象として、効果的な減災対策の検討		目的 土砂災害リスクの高い地区を対象として、効果的な減災対策の検討	
H25 6/2	第65回				米原市上丹生地区防災訓練 ・防災避難訓練の実施 ・砂防出前講座の実施
H25 6/27	第66回				第1回防災マップ作成ワークショップ ・上丹生地区防災マップの方向性の検討
H25 7/20	第67回				第2回防災マップ作成ワークショップ ・上丹生地区防災マップの作成
H26 8/27	第68回			第1回 村居田地区水害に強い地域づくり計画WG ・流域治水の推進に関する条例の説明 ・今後のWGでの実施内容に関する協議	
H26 10/3	第69回		虎姫地区説明会 ・流域治水の推進に関する条例の説明 ・水害に強い地域づくりの進め方の説明		
H26 10/21	第70回			第2回 村居田地区水害に強い地域づくり計画WG ・とどめる対策の実施内容の協議 ・今後のWGでの実施内容に関する協議	
H26 10/26	第71回			村居田地区避難訓練 ・組ごとの避難訓練（点呼確認）の実施	
H26 11/26	第72回	第1回河川防災情報WG（長浜市） ・協議会の概要、目的、検討経緯 ・避難体制時、避難勧告等の発令時における課題 ・防災情報WGにおける今後の方向性の検討			
H26 12/6	第73回		虎姫地区宮部自治会出前講座 ・流域治水の推進に関する条例の説明 ・水害に強い地域づくりの進め方の説明		
H26 12/11	第74回	第2回河川防災情報WG（米原市） ・協議会の概要、目的、検討経緯 ・避難体制時、避難勧告等の発令時における課題 ・防災情報WGにおける今後の方向性の検討			
H27 2/17	第75回			第3回 村居田地区水害に強い地域づくり計画WG ・とどめる対策についての意見交換 ・そなえる対策についての意見交換 ・自主防災組織の体制の確認 ・防災訓練の課題の確認 ・住民の防災意識向上に向けた取り組みの意見交換	
H27 3/9	第76回	今年度の検討結果のとりまとめ、今後の展開（案）について協議			
H27 3/16	第69回		虎姫地区説明会 ・流域治水の推進に関する条例の説明 ・水害に強い地域づくりの進め方の説明		
H27 3/24	第6回	平成23年度～平成26年度の検討結果を報告し、了解を得る。また、今後の展開（案）について、本協議会で検討することの承認を得る。			
これまでの成果		<ul style="list-style-type: none"> 統合型水理モデルの再構築 水位関係表の検討および精度向上 簡易量水標の検討 周知用看板の検討 水害文化情報等の整理 避難勧告等の発令判断支援資料（案）作成(姉川・高時川、天野川) 	<ul style="list-style-type: none"> 簡易水位計、簡易量水標、周知用看板の設置 D I Gによる課題抽出と対応策の検討 「村居田水害時の進めるマップ～避難ルール版～」作成 「村居田地区水害に強い地域づくり計画」作成 まるごとまちごとハザードマップの設置 聞き取り調査、まるまちは標識、簡易量水標などをWGメンバー以外の他の住民にも広く知ってもらえるような「発表の場」を開催（県・市） 出川におけるカメラの設置（市） 家屋測量の実施（県） 	<ul style="list-style-type: none"> D I Gによる課題抽出と対応策の検討 ハザードマップ(案)作成(長浜市上草野地区、長浜市湖北町山本地区、米原市梓河内地区) 上丹生地区を選定してワークショップを開催し、土砂災害ハザードマップを作成 「手作りハザードマップ作成の手引き(案)」の作成→長浜市防災自主事業としての展開 	
今後の展開（案）		<ul style="list-style-type: none"> 「避難勧告等の判断・伝達マニュアル作成ガイドライン（案）」の改訂を踏まえて、避難勧告等を適切なタイミングで適切な範囲に対して発令できるよう検討 防災体制や避難勧告、住民の避難行動、県や気象台との連携等の課題に対して、優先度の高いものから検討を実施 	<ul style="list-style-type: none"> 村居田地区住民WGをベースに、避難体制などの「そなえる」対策のバージョンアップを実施 浸水警戒区域の指定を踏まえて、家屋調査等を活用して「水害に強い地域づくり計画」の作成 住民の意識向上のための防災訓練や図上訓練の実施 	<ul style="list-style-type: none"> 長浜市上草野地区を対象に、体験をテーマとしたワークショップの開催し、避難に関する課題を抽出（県・市） 地区避難計画の策定(長浜市上草野地区、米原市梓河内地区)（市）(避難所見直し、避難判断の目安検討、要援護者支援具体化なども含む) 避難訓練を通じた地区避難計画の検証（米原市上丹生）と改善 土砂災害に強い地域づくりWGの展開 	

水害・土砂災害に強い地域づくり協議会の検討経過

■平成 25 年度～平成 26 年度の検討成果概要

平成 25 年度及び平成 26 年度も「水害・土砂災害に強い地域づくり」を目指して、学識経験者、関係市町の間で活発に議論が行われた。平成 26 年度は、虎姫地区で出前講座を開催した。また、村居田の水害に強い地域づくりを進めるとともに現地測量を実施して「とどめる対策」の検討を開始した。

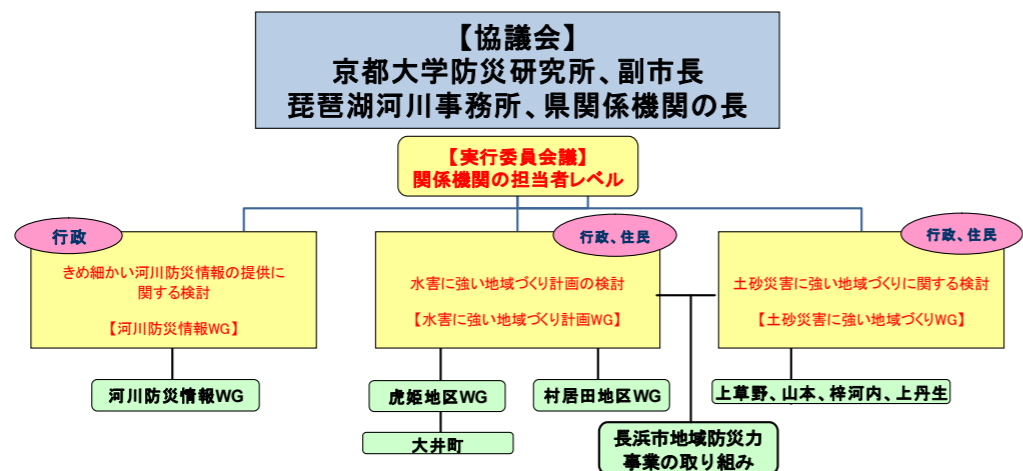


図 湖北圏域・土砂災害に強い地域づくり協議会の構成

上丹生地区 土砂災害に強い地域づくり計画 WG(平成 25 年)

上丹生地区で防災訓練とともに出前講座を実施した。また、ワークショップ形式で地元協議会を 2 回開催して、地域住民の意見を反映した「上丹生地区防災マップ」を作成した。

避難訓練の実施 (H25. 6. 2)



出前講座の実施 (H25. 6. 2)



ワークショップの状況 (H25. 7. 20)



作成した防災マップ



虎姫地区での出前講座の実施(平成 26 年度)

虎姫地区において「流域治水の推進に関する条例」及び「水害に強い地域づくり」の進め方について出前講座を実施した。宮部町では、来年以降 2, 3 年かけて地域防災計画を策定する予定である。

- ・H26.10.3 虎姫地区説明会
- ・H26.12.6 虎姫地区宮部自治会出前講座
- ・H27.3.16 虎姫地区説明会

村居田地区 水害に強い地域づくり計画WG(平成 26 年度)

平成 26 年に「村居田地区 水害に強い地域づくり計画 WG」を再開した。自主防災組織の現状や課題を抽出するとともに、家屋の現地測量を実施する等、「とどめる対策：住まい方のルールの検討」の検討も開始し、浸水警戒区域の指定を含めた「水害に強い地域づくり計画」の策定を目指す。

浸水警戒区域の指定を含めた「水害に強い地域づくり計画」策定の流れ



第 1 回村居田地区水害に強い地域づくり計画 WG (H26. 8. 27)

滋賀県流域治水条例の概要と村居田地区の水害リスクの現状を説明し、今後の検討課題を共有した。



第 2 回村居田地区水害に強い地域づくり計画 WG (H26. 10. 21)

「住まい方のルールの検討」のひとつとして、居住家屋の床面標高を測量調査（事前調査）するとともに、水害リスクに対する理解を深めていただけるよう、地先の安全度マップの解析結果データを提供した。



第 3 回村居田地区水害に強い地域づくり計画 WG (H27. 2. 17)

家屋測量結果等を踏まえて、とどめる対策の協議を実施した。また、自主防災組織の体制についての確認や課題抽出を実施した。地区で実施した防災訓練（点呼確認）における課題についても協議した。

さらに、住民を対象とした防災に関するアンケート調査を実施することとなった。



河川防災情報WG：きめ細かい河川防災情報の提供に関する検討

(1) 平成26年度の検討成果概要(1/3)

検討内容

■検討目的

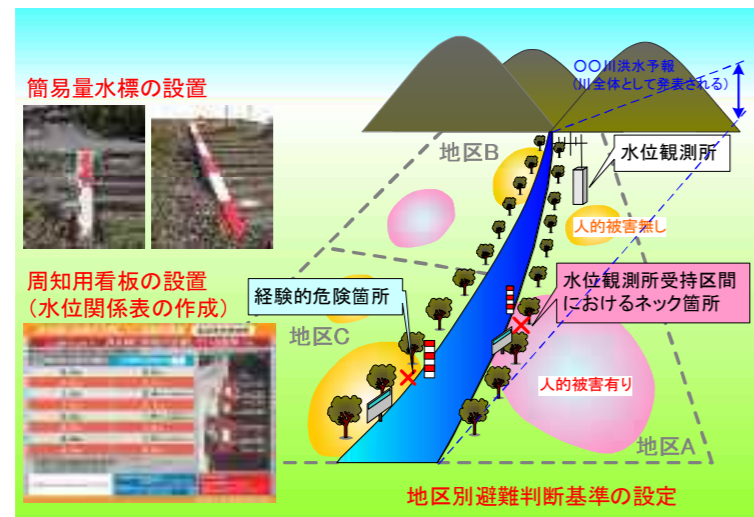
一級河川姉川・高時川は水防法に基づく洪水予報河川に指定されており、洪水予報を行う基準地点として5箇所の水位観測所が設定されている。ここで、洪水予報は一連区間のネック箇所(流下能力最小箇所等)を対象に川全体として発表されているが、ネック箇所以外においては大きく安全側の設定となり、現場の実情と大きく乖離する問題がこれまでの市への調査で顕在化してきている。一方で、洪水時に各市や沿川自治会が巡回する箇所についても、流下能力不足箇所だけではなく、地元が昔から経験的に把握している箇所であることも分かってきた。

以上の現状と課題を踏まえ、市における避難勧告等の発令判断および地元住民の日頃からの水害への備えに役立つことを目的とした「きめ細かい河川防災情報の提供」の整備を進める。水位周知河川である天野川においても、同様の整備を進める。

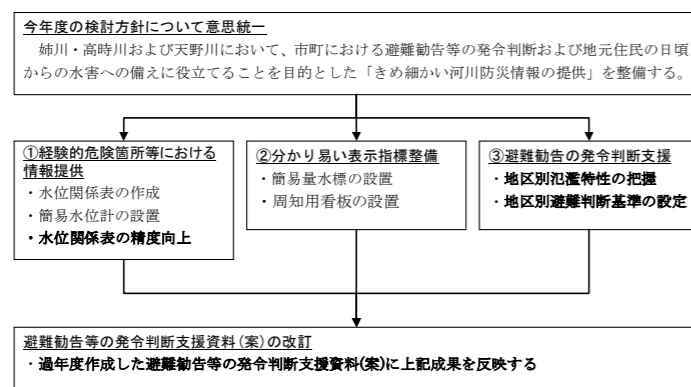
【きめ細かい河川防災情報の整備メニュー】

- ①経験的危険箇所における防災情報充実（水位関係表、水位観測による精度向上）
- ②分かり易い表示指標整備（簡易量水標設置、周知看板設置、広報用ビラ作成）
- ③避難勧告の発令判断支援（地区別避難判断基準の設定）

●きめ細かい河川防災情報等の整備メニュー



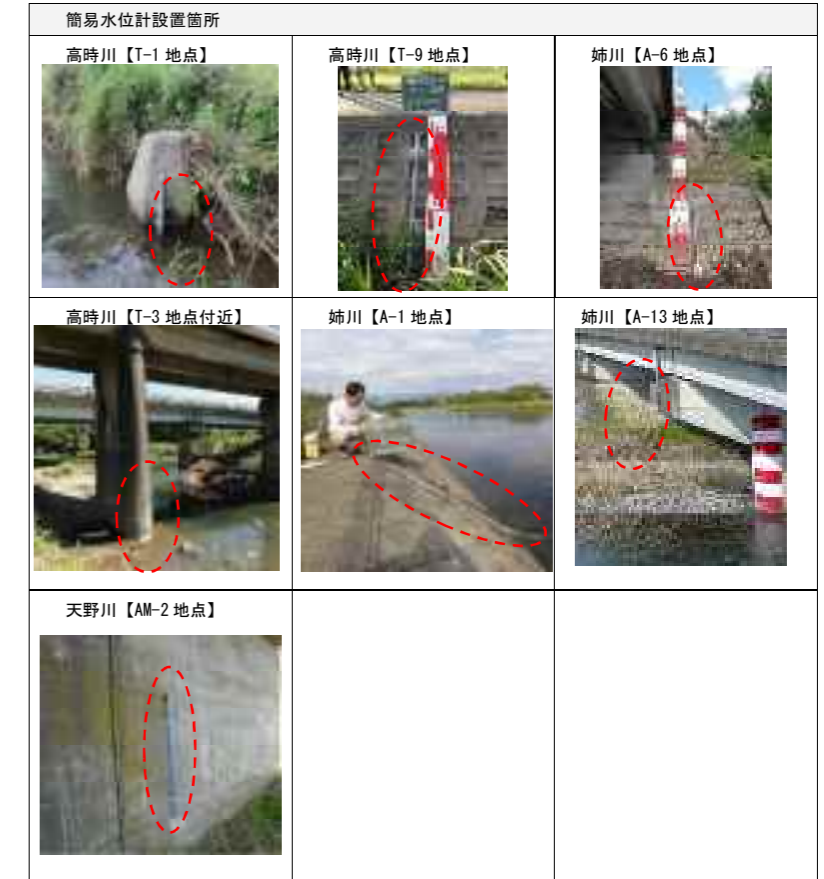
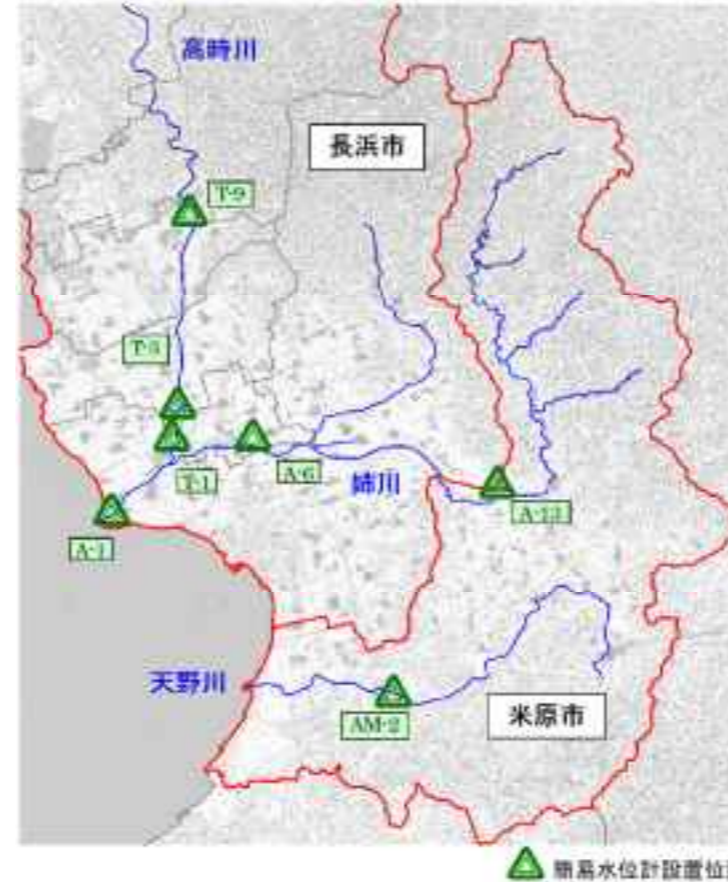
■検討フロー



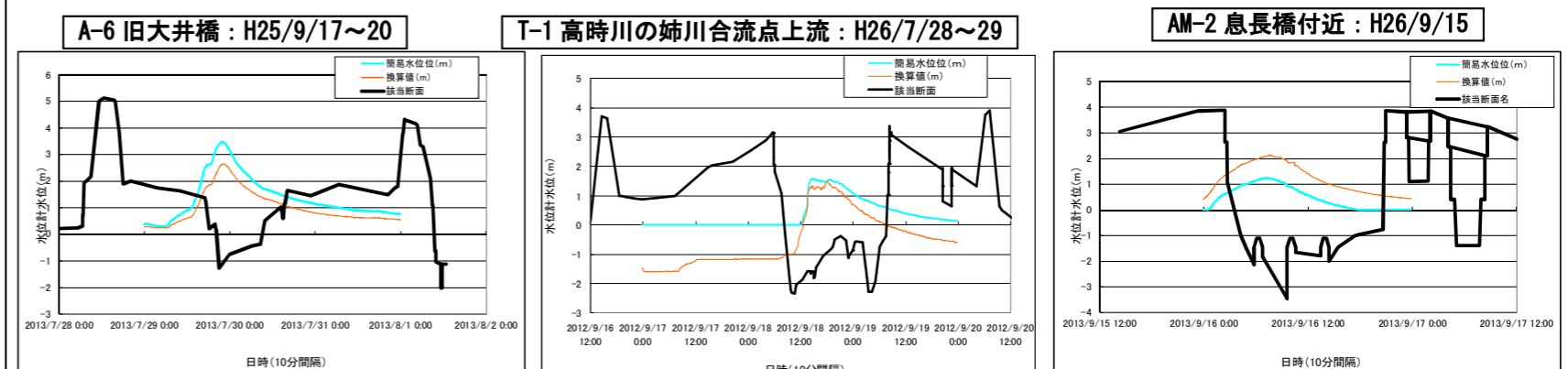
検討成果 (1) 水位関係表の精度向上

- ・ これまでに引き続き、姉川・高時川、天野川で河川防災情報の整備メニューについて検討した。
- ・ 水位関係表の精度向上を目的とし、平成23年に設置した7箇所について簡易水位計による水位観測を行い、検証を行った。その結果、出水時の観測データが不十分であることから、水位関係表の見直しは実施していない。

●簡易水位計の位置図



●水位関係表の検証



河川防災情報WG：きめ細かい河川防災情報の提供に関する検討

検討成果 (2) 避難体制時、避難勧告等の発令時における課題

・ 避難体制時、避難勧告等の発令時に、長浜市、米原市が抱える課題について抽出した。これらの課題を踏まえて、対応策(案)と具体的なイメージを検討した。

●湖北圏域における水防災上の課題と対応策(案) その①

課題	関連市	対応策(案)	具体的イメージ	水害協での取組対象(案)	
				次年度以降 防情 WG	地区 WG
災害対策本部を立ち上げと運営	長浜市	災害対策本部の立ち上げと運営	・今後災害時に災害対策本部を立ち上げ、運営することで課題を抽出し、対応策を検討		
職員の参集	長浜市	効果的な初動体制の検討	・遠方職員を含めた初動訓練の実施 ・局地的集中豪雨に効果的な自動システムの検討		
	米原市	夜間、休日の効果的な参集方法の検討	・夜間、休日の参集、災害対策本部立ち上げを想定した訓練の実施		
人員配置	長浜市	災害時の人員確保の検討	・災害時に必要となる作業と必要となる人員の再整理 ・訓練の実施		
	米原市				
自主防災組織の活動状況を把握	長浜市	アンケート調査の継続	・アンケート調査等を活用した自主防災組織の啓発		●
	米原市	自主防災組織の活動内容の把握と啓発	・自主防災組織、消防団も含めたアンケート等を用いた活動状況の把握		●
県との情報共有	長浜市	情報連絡員の必要となる職務の検討	・災害時の状況を考慮した情報連絡員の必要となる職務の検討 ・情報連絡員を含めた訓練の実施 ・情報連絡員へのヒアリング調査の実施		
	米原市			●	
気象庁との情報共有	長浜市	課題の共有・連携強化	・湖北圏域の課題について、現状を伝え、今後の対応策について協議する。 ・必要に応じて、気象台からも各会議に参加していただく。		
	米原市			●	
消防、自主防災組織等との情報共有	長浜市	情報共有を図る人員確保の検討	・今後の人員体制の変化を踏まえて、消防や自主防災組織との情報共有を図る人員の確保策の検討 ・訓練の実施		

河川防災情報WG：きめ細かい河川防災情報の提供に関する検討

検討成果 (2) 避難体制時、避難勧告等の発令時における課題

●湖北圏域における水防災上の課題と対応策(案) その②

課題	関連市	対応策(案)	具体的イメージ	水害協での取組対象(案)	
				次年度以降	
				防情 WG	地区 WG
防災資器材	長浜市	防災資器材の課題についての把握	・今後災害時に、課題を抽出し、対応策を検討。		
	米原市	資器材の配布方法の検討	・災害時のみではなく、普段から資器材を配布する等の配送車両の不足を避ける方策の検討 ・自主防災組織との連携		
防災情報の発信	長浜市	地域に精通した人員の確保	・支援資料等を活用した学習、訓練の実施 ・自主防災組織との連携		
	米原市	情報発信の多様化	・防災行政無線の更新 ・効果的なメール、HP、ケーブル TV 等を用いた防災情報の発信の検討		
避難行動	長浜市	意識啓発	・地域ごとの出前講座も含めて、住民の防災意識向上のための取り組みを継続する。		
	米原市	避難の支援の際、職員が不足する。 ・避難勧告は、全域に発令したが、実際の避難者は少なかったことから、市民等から指摘を受けた。現在は、発令にかかる手順、方法を見直し、地域防災計画に反映したところである。 ・避難者については、避難時の食料を市に期待する方がほとんどであった。台風による水害については、ある程度の予測が可能であることから、食糧支給は行わないことを伝えている。しかし、意識の浸透に時間がかかっており問題視している。			
避難所・避難場所	長浜市	避難所における協働体制の検討	・自助、共助、公助の観点から、避難所対応に関する役割分担の検討		
	米原市	・台風18号のように、全ての避難施設を開設する必要が生じた際は、職員配置に一定の手間を要し開設が遅れる可能性がある。 ・県の施設が2ヶ所ある。			●
要支援者への対応	長浜市	避難行動要支援者の支援体制の構築	・水害・土砂災害に強い地域づくりの取り組みに合わせた支援体制の検討 ・避難訓練の実施		
	米原市	・個別の避難計画策定が進んでいないほか、自治会ごとで温度差も感じる。 ・市バスも活用しているが、準備に時間を要する。			
発令判断支援資料	長浜市	わかりやすい避難判断支援資料(案)の作成	・1/10 確率降雨の「地先の安全度マップ」等から、浸水する頻度が高い場所を示す等して、支援資料(案)を更新する。 ・支援資料(案)内容を住民の出前講座で活用	●	
	米原市	・避難勧告等を発令する範囲について、おおよそ絞りこみを行うためにも、地先度安全度マップのような重ね合わせによる最大ではなく、溢れやすい場所とそれに想定される浸水範囲と浸水深について、複数用意してもらい、ある程度パターン化されていると、より活用しやすくなる。と考える。 ・住民への周知。			
車による避難	長浜市	車で安全かつ確実に避難できる方策の検討	・車避難の現状把握 ・車避難が適する地域か否かの検討(徒歩避難原則) ・車による避難を実施する道路利用ルールの検討		

(2) 今後の展開(案) 河川防災情報WG

平成26年12月に実施した水防災に関する市への聞き取り調査では、防災体制や避難勧告、住民の避難行動、県や气象台との連携等に関して多くの課題が挙げられた。これら市が抱える課題については、次年度早々に、再度、市担当者との具体的な打開策等を探り、優先度の高いものから取り組む。

平成27年度以降は、近年の台風や豪雨の発生による避難行動に関する課題や避難勧告等に関するマニュアルの改定等を踏まえて、次の取り組みを進める。

内閣府より「避難勧告等の判断・伝達マニュアル作成ガイドライン(案)」が平成26年4月に改訂され、国土交通省では、洪水に係る避難勧告等の発令判断の目安を「越水」「浸透(漏水)」「浸食」に分けて設定(見直し)するように通知されている。その後、国が行っている設定方法について示されたので、今後、県で管理体制等の検討を進める予定としており、市が避難勧告等を適切なタイミングで適切な範囲に対して発令できるよう支援を行う。

また、平成26年12月に実施した水防災に関する市への聞き取り調査では、防災体制や避難勧告、住民の避難行動、県や气象台との連携等に関して多くの課題が挙げられた。これら市が抱える課題について優先度の高いものから取り組む。

■水害に強い地域づくり計画WG

(1) 平成 26 年度の検討成果概要

水害に強い地域づくり計画WG

検討内容

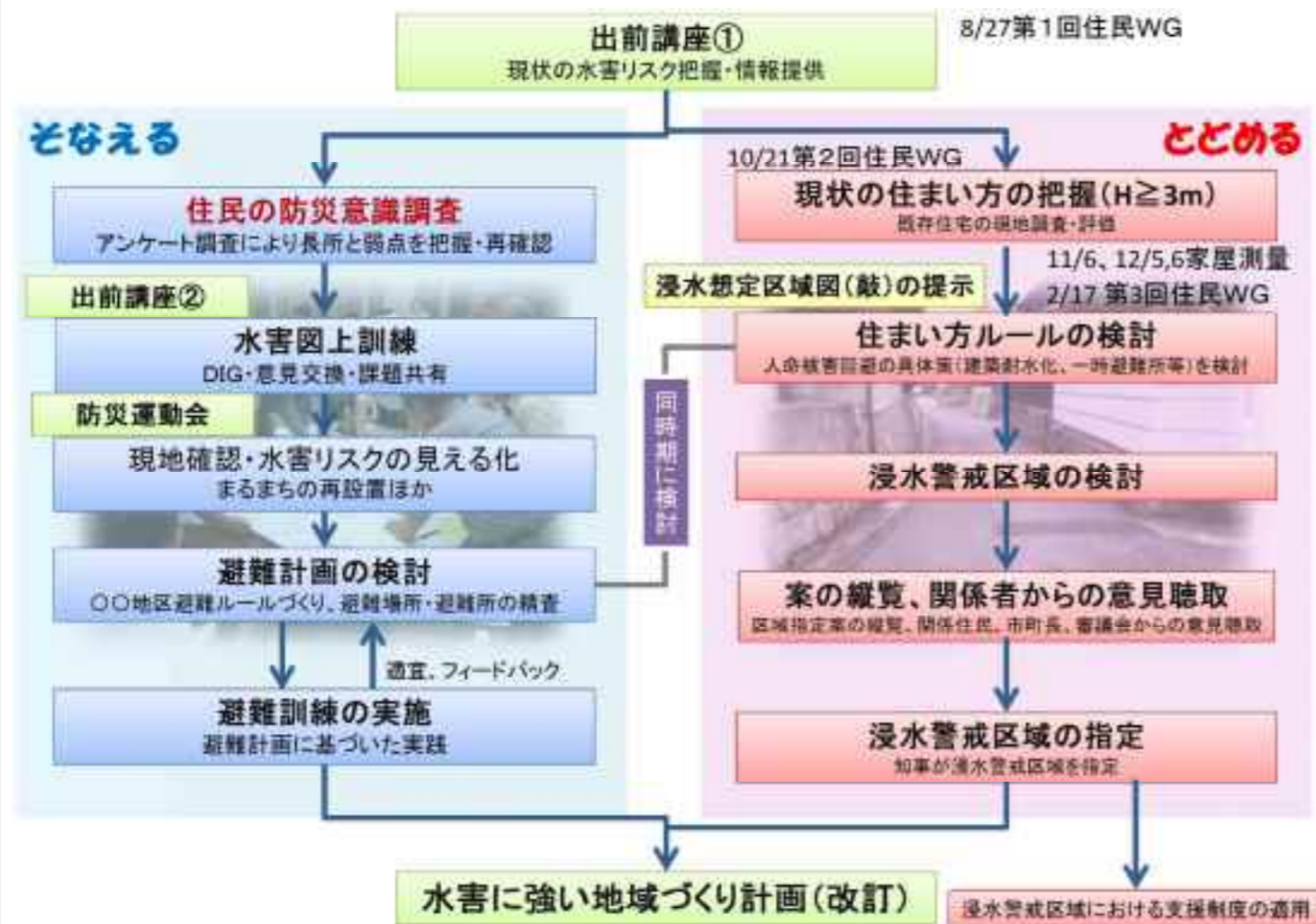
■概要

米原市村居田地区を対象に平成 22 年度に立ち上がった「村居田地区 水害に強い地域づくり計画 WG」を本年度再開した。ここでは「水害に強い地域づくり計画」の策定を目指して、地域における自主防災組織の体制、課題等を抽出した。また、平成 26 年度には「とどめる対策」の検討を開始し、浸水警戒区域の指定を含めた「水害に強い地域づくり計画」の策定を目指している。

■WGの構成

平成 22 年度に住民代表、米原市、滋賀県らで構成する「村居田地区水害に強い地域づくり計画WG」(以下、村居田 WG という)を設置した。この WG では、避難ルールづくりをはじめとした、水害に「そなえる」対策について検討を行ってきた。

自治会	自治会長、副自治会長経験者等	10 名
京都大学防災研究所	社会防災研究部門	
米原市	防災危機管理局、建設課	
湖北環境・総合事務所	総務課 防災・県民担当	
国土交通省 琵琶湖河川事務所		
滋賀県長浜土木事務所	河川砂防課	
滋賀県	防災危機管理局、流域治水政策室	



検討成果

●平成 22 年度

平成 22 年度	
H22. 10. 29	・村居田地区聴き取り調査 ・具体的な取り組み内容
第 1 回 WG : H22/12/10	・氾濫シミュレーションによる水害リスクの把握
第 2 回 WG : H23/2/7	・減災対策による被害軽減効果の評価 (行政のみ)
第 3 回 WG : H23/3/3	・現地調査および地盤高測量の実施 (地区の避難のための基礎情報とするために詳細な地盤高情報を取得)



●平成 23 年度

平成 23 年度	
第 1 回 WG : H23/7/26	・絆マップへの情報の追加 ・まるごとまちごとハザードマップの設置について ・出川の簡易量水標の設置について ・周知用看板 (市道橋と伊吹橋の水位関連付け) の設置について
第 2 回 WG : H23/10/7	・避難ルート案について ・まるごとまちごとハザードマップの設置候補箇所 ・簡易量水標の設置箇所について ・周知用看板案について ・現地確認
第 3 回 WG : H23/11/27	・水害図上訓練 (出前講座、意見交換、現地確認、発表)
第 4 回 WG : H23/12/20	・避難ルールづくり ・まるごとまちごとハザードマップ 設置箇所現地確認 ・出川 簡易量水標の設置イメージ ・姉川市道橋 周知用看板案イメージ
第 5 回 WG : H24/2/3	・避難ルールづくり ・村居田地区 水害に強い地域づくり計画 (素案)



●平成 24 年度

平成 24 年度	
第 1 回 WG : H24/9/21	・11 月開催予定の住民説明会に先立ち、説明内容 と当日の流れを確認
第 2 回 WG : H24/11/23	・住民を集めてこれまでの成果を報告 ・各組に分かれて避難マップについての意見交換を 実施
第 3 回 WG : H25/3/7	・平成 22 年から約 2 年半にわたり行ってきた様々 なWG活動の一区切りとしてまとめを行った



●平成 26 年度

平成 26 年度	
第 1 回 WG : H26/8/27	・流域治水の推進に関する条例の説明 ・今後の WG での実施内容に関する協議
第 2 回 WG : H26/10/21	・とどめる対策の実施内容の協議 ・今後の WG での実施内容に関する協議
第 3 回 WG : H27/2/17	・とどめる対策、そなえる対策についての意見交換 ・住民の防災意識向上に向けた取り組みの意見交換 ・自主防災組織の体制と課題の抽出 ・住民の防災意識向上に向けた取り組みについての 協議 ・住民対象のアンケート調査の実施の決定

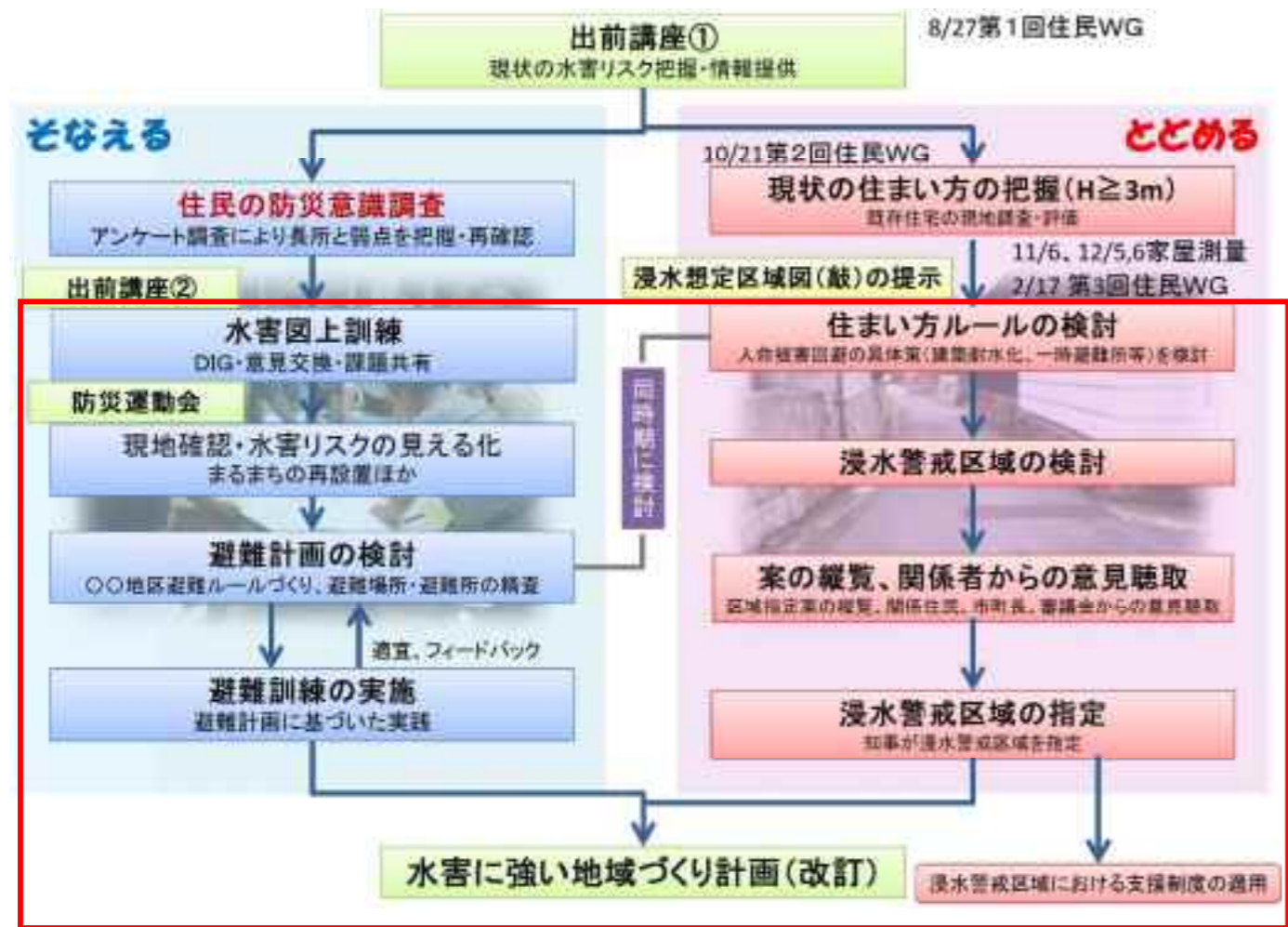


■水害に強い地域づくり計画WG

(2) 今後の展開(案)1/2

[米原市村居田地区]

- 平成 26 年 3 月「滋賀県流域治水の推進に関する条例」の制定を受け、浸水警戒区域の指定を踏まえたモデルケースとして、“そなえる”対策の更新と安全な住まい方のルールを検討するため、平成 26 年度より取り組みを開始した(第 2 期WG)。平成 27 年度以降は次の取り組みを進める。
- 村居田地区住民WGをベースにして、平成 26 年度に確認した課題等の検討により避難体制などの“そなえる”対策について、バージョンアップを図る。更に、浸水警戒区域の指定を踏まえた安全な住まい方を検討するために実施した家屋調査等を活用して、平成 27 年度以降も取り組みを進め「水害に強い地域づくり計画」を作成する。
- 併せて、住民の意識向上のための防災訓練や図上訓練などを企画し、住民が主体となった取り組みへの誘導を行う。

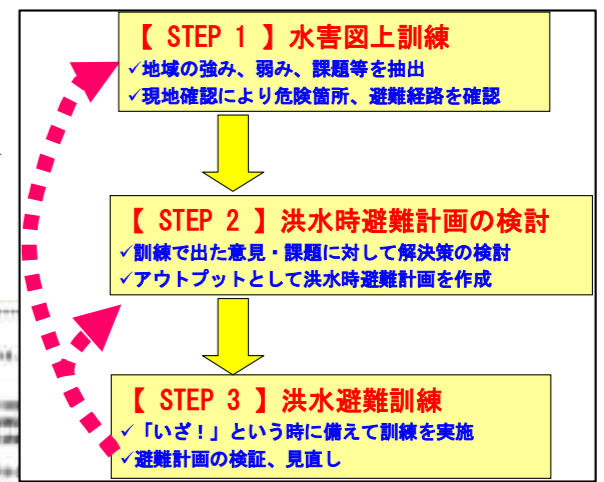


[長浜市虎姫地区]

- 虎姫地域では、平成 26 年度より各自治会で「水害に強い地域づくり」の取り組みを進めるための“きっかけ”づくりとして各自治会で出前講座を開催することとしている。この取り組みを平成 27 年度も進め、各自治会および虎姫地域全体での避難体制や安全な住まい方などの検討を進めることとする。



水害に強い地域づくり計画WG



[長浜市中心街(米川付近)]

- 長浜市中心街(米川付近)については、短時間の豪雨で頻繁に浸水が発生することから、ハード対策での検討を進めているが、ソフト対策(雨量と水位の関係性の検証による地域ルールの検討など)についても検討を進める方向とする。

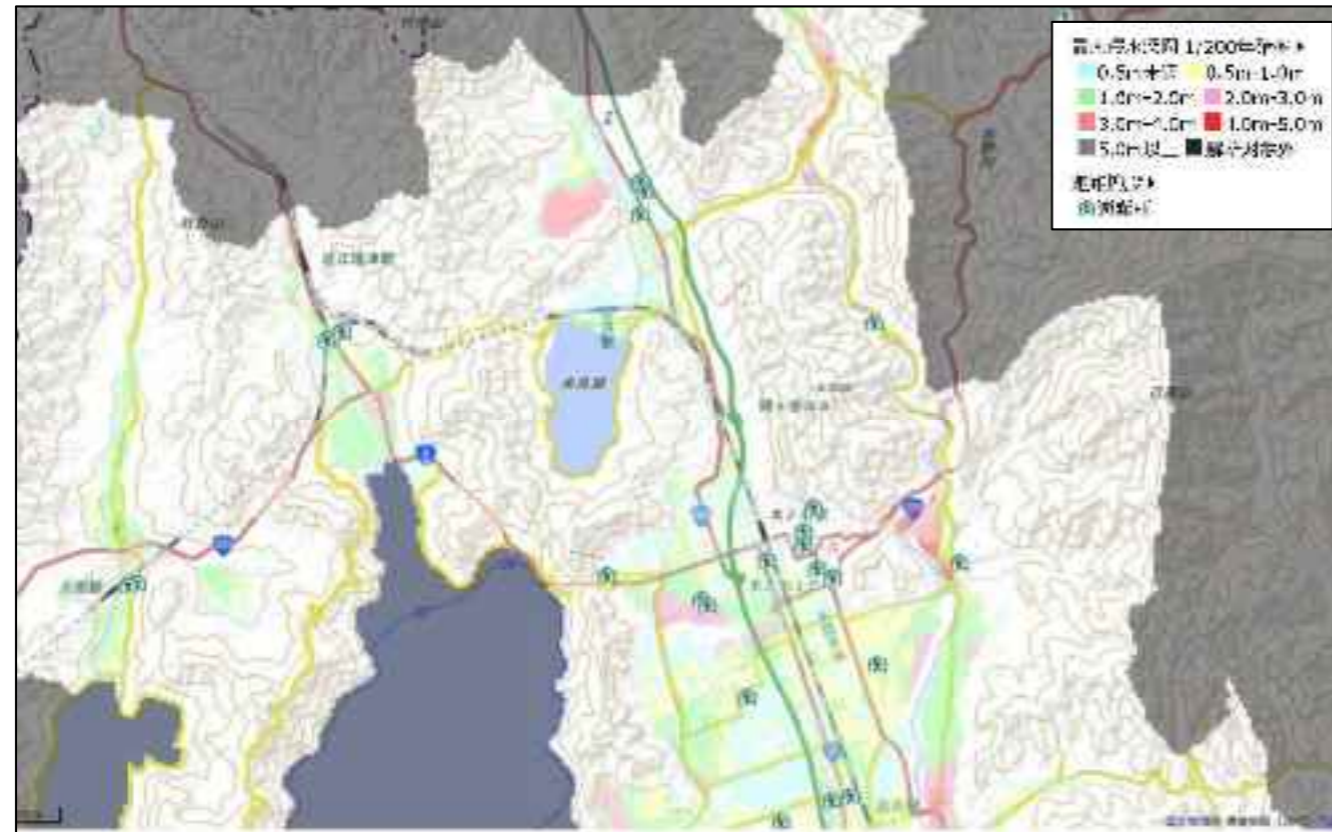


■水害に強い地域づくり計画WG

(2) 今後の展開(案) 2/2

[長浜市北部地域]

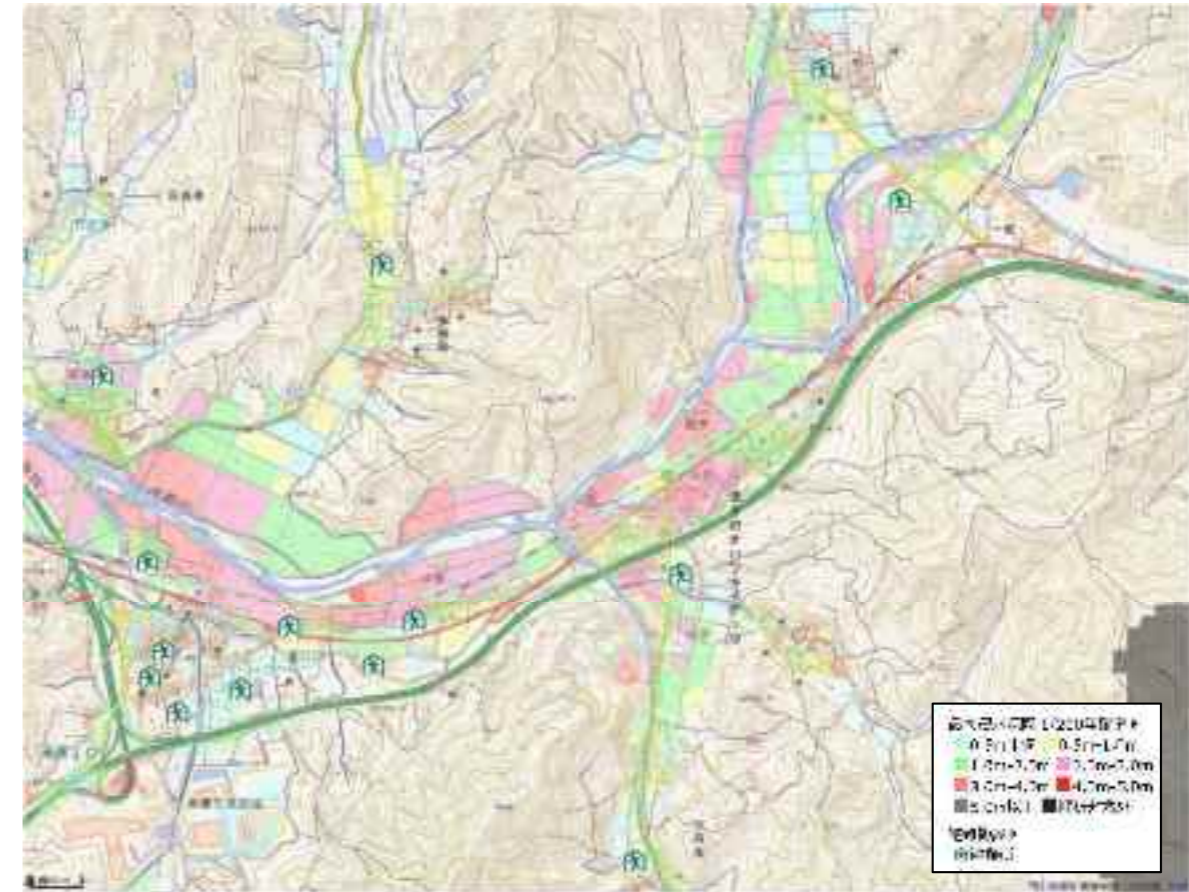
- ・長浜市北部地域においては、特に水害リスクの高い地区を対象とし、「水害に強い地域づくり」の取り組みを平成 27 年度より進めることとする。



水害に強い地域づくり計画WG

[米原市]

- ・米原市内の特に水害リスクの高い地区については、「水害に強い地域づくり」の取り組みを平成 27 年度より進める方向で検討する。



■土砂災害に強い地域づくり計画WG

今後の展開(案)

- ・長浜市および米原市において、土砂の取り組み地区を選定し、取り組みを開始する方向で検討を進める。
まずは、きっかけづくりとして、出前講座や図上訓練を実施する。

土砂災害に強い地域づくり計画WG